吉川市議会議員一般選挙公報

吉川市選挙管理委員会

小野よしひろ

市民にやさしい 開かれた市政に！

子どもたちに 輝く未来を！

●時代に即した新庁舎を
建設費の大幅削減は市民目線のコンパクト化！
防災時のコントロールセンターで市民に安心・安全を

●価値が高まる吉川美南駅東口再開発を
通勤利便性向上のため始発・終着便の増発。医療施設の誘致

●次代を担う子どもたちの教育環境整備
いじめ、不登校対応にスクールソーシャルワーカー配置

●子育て、高齢者、障がい者福祉支援の充実
保育所拡充で待機児童解消。福祉専門員の対応で障がい者支援の拡充を

●人にやさしい生活環境づくり
吉川駅南北ロータリーの安全対策再整備。市内バス路線再整備。コミュニティバスの運行
危険な「水道水フロリデーション」には完全終止符を！

市民派 無所属

小野　よしひろ

〈略　歴〉
1952年　秋田県生まれ
JP郵便局社員
吉川市中曽根小学校PTA会長
吉川市南中学校PTA幹事
吉川市行財政改革推進委員
子ども体験活動
　中曽根小学校区委員長
市民体育祭
　中曽根小学校区大会役員
吉川市青少年育成推進員

いながき 茂行（しげゆき）

もっと、きっと、いいまちに。いい議会に。

○子育て、老後も安心のまちづくりを進めます
○環境を守り、暮らしを守ります
○税金のムダ遣いを許しません
○議会を変えます
○協働（きょうどう）のまちづくりを進めます

市民派 現職 無所属

住み続けたい、いきいき暮らせる吉川を創ります

いながき 茂行（しげゆき）

■ 経歴
1948年 東京都杉並区荻窪に生まれる
1966年 國學院大学久我山高校卒業
1970年 國學院大学法学部卒業
1970年（株）京成百貨店入社
1985年（株）丸井入社
2008年 吉川市議会議員選挙立候補・当選
2012年 吉川市議会議員選挙立候補・当選
元モアステージ吉川自治会長
元栄小学校 PTA 会長
元吉川市 PTA 連合会会長
【家 族】妻・娘２人・息子の５人家族
【趣 味】散歩、山歩き、家庭菜園、生け花、読書
【資 格】消費生活アドバイザー、計量士、教員免許（社会）

のぐち博（ひろし）

吉川市大字保七五九ー四

私は、生活者を大切にします

私は柔道の精神と44年間の政治経験を活かし各々の課題にひとつひとつ取り組んでゆきたいと思います。
吉川市に住んで良かった！吉川市に生まれて良かった！
ならば私も吉川市に住みたい！と言われる吉川市創りをめざします。
吉川市の皆様、私を応援してください。

NH将来構想（のぐちひろし）

共に暮らし、
共に生きぬく社会の実現

● 市民が主役、皆さんとともにまちづくりをします。
● 将来展望、夢のあるまちづくりをします。
● 環境づくり、住み良いまちづくりの実現に努力します。

プロフィール
昭和46年吉川町議会議員当選（以来11期44年）
吉川市議会副議長
議会運営委員会委員長
総務常任委員会副委員長
文教常任委員会副委員長
武蔵野線跡地対策副委員長
東部清掃議会議員
土地開発公社理事
融資審査制度委員
小中学校給食運営委員会会長
吉川市自由民主党副団長
吉川松伏消防議会副議長
現柔道日本伝講道館4段

戸田かおる

43歳　新人　無所属

小さな声にも耳を澄ます政治を

今を生きる私達の務めは、次の世代に胸を張って誇れるまちづくり。その実現のためにも、「小さな声にも耳を澄ます政治」を理念として活動してゆきます。

今、目の前にある「3つのテーマ」

新庁舎建設
★財政負担の削減 ★災害時の防災指令拠点に！

吉川美南駅東口開発
★再生可能エネルギーへ先進的な取り組みを！

新中学校建設
★地域の防災拠点を視野に入れた多目的な複合施設に！

議会改革
・議会のネット中継や土日開催での開かれた議会へ

教育環境の整備
・放課後教育の充実や子供の学力アップサポート

高齢者福祉の充実
・介護者や単身高齢者へのサポート体制の強化

予防医療の推進
・乳がん検診をはじめとする各種検診の受診率アップ

魅力あるまちづくり
・地域の活力アップのため、中小企業活性化や産業誘致

http://toda-kaoru.info　戸田かおる　検索

【戸田かおる（旧姓　内水髪）　プロフィール】
1972年8月2日生まれ／家族：夫　長男10歳　次男7歳／栄小学校卒業／中央中学校卒業／浦和学院高等学校卒業／十文字学園女子短期大学卒業／元東京都港区長原田敬美秘書／前埼玉県議会議員中原恵人政策秘書／2015春　埼玉県議会議員選挙立候補　10750票の支援を得るが惜敗

戸田かおる事務所　〒342-0059　吉川市新栄1-16-1　tel 080-5943-1230　e-mail:office@toda-kaoru.info

---

安田しんや 真也

未来への責任。～「人財」輝く吉川へ～

「若い」だけじゃない!!　実行力・実現力NO.1

【行政のチェックと議会の質向上】行政・議員が襟を正す
議会・行政が慣れ合いではなく、しっかりとチェック機関としての役割を果たす。情報公開をすすめることで、市民が主役の街づくりを目指します。

【生活の向上】住んで良かったと思えるように
吉川の素晴らしい伝統や文化を守りつつも、新しい感性も取り入れる勇気を持ってもっと住みやすく、他の地域にはない魅力ある街づくりを目指します。

【インフラの向上】住む地域によって不便がないように
住んでいる地域によって不便があることは好ましくありません。
全ての市民が不自由なく、安心して暮らせる街にするという政治の究極的課題に挑戦します。

NO!選挙カー　選挙カーは使いません

安田真也オフィシャルサイト
http://www.yasuda-shinya.com
https://www.facebook.com/yasudashinya2015/

安田しんや
自民党 36歳

公明党

女性の視点＝生活者の視点

○ いきいきと暮らせる福祉・保健充実
○ 未来を創る子育て・女性・若者支援
○ 安心して暮らせる安全なまちづくり
○ 快適・活力あふれるまちづくり
○ 教育・文化・スポーツ振興
○ 環境に配慮した魅力あるまちづくり

いちばん近くで暮らしを守る！

五十嵐 えち子（いがらし）

●介護・介護予防事業の充実を推進
●介護人材の確保と人材育成を推進
●地域で弱者を支え合う体制づくり
●女性・子どもの健康支援の推進
●子育て支援施策の推進
●子ども・若者の育成支援の推進
●地域防災・防犯施策の充実
●水害対策の推進
●交通弱者支援の推進
●地元生産者と消費者の交流推進
●吉川市の新観光スポットの形成
●幹線道路・生活道路の整備促進
●学ぶ楽しさを感じる学校環境
●いじめ・不登校対策を推進
●文化・芸術・スポーツ活動推進
●環境保全・環境教育の推進
●ごみの減量・資源化の促進
●公園・緑道整備と維持管理の充実

五十嵐 えち子
プロフィール
■ 市議４期
■ 1955年５月３日 生まれ（60歳）
■ 新潟県立村上女子高校卒業
　東洋美術学校卒業
■ 2000年 吉川市議会議員初当選
■ 市議会にて建設生活常任委員会副委員長
◇ 公明党 吉川支部支部長
□ 趣味：絵を描くこと・音楽鑑賞
□ 座右の銘：「冬は必ず春となる」

中島 みちはる

吉川市議会議員

もっと住みよい吉川に！

私は、2期8年の経験と実績を活かし、災害に強い街づくり、市民が安心して暮らせる街づくりをさらに推進します。
私が掲げました6つの政策の中で15歳までの医療費の無料化、病児病後児保育、高齢者の為のふれあいサロンの拡充、栄町地区を始め浸水対策、鍋小路用水遊歩道の整備、ホームスタート事業、中井沼公園の観光資源化、空き家対策、三輪野江地区の舗装整備、市政20周年に向けて原付バイクのオリジナルナンバーの作成等提案を行い実行されました。
今後も、市民の皆様方の目線で市政を進めていきます。

中島みちはる 6つの基本政策
1. 清潔・公平・住民参加の街づくり
2. 健康・安全・災害に強い街づくり
3. 個性と想像力・人間性、心豊かな街づくり
4. 魅力と活力・活き活き住みよい街づくり
5. 自然を守り、快適な調和ある街づくり
6. 福祉・医療の充実した街づくり

主な経歴
最終学歴/近畿大学理工学部土木工学科卒業
● 吉川市栄町3区町会会長平成12年～8年間
● 元 吉川市中央自治連合会副会長
● 元 吉川市市民参画審議会会長
● 元 吉川市栄小学校・中央中学校学校評議員
　初代 スクールガードリーダー
● 前 吉川市自主防災連絡協議会会長
● 前 埼玉県行政書士会吉川支部長
● 前 埼玉県行政書士会綱紀委員長
● 現 吉川警察署地域防犯推進協議会吉川第2地区会長
● 現 吉川ゴルフ連盟顧問
● 平成20年1月市議会議員2期目
● 議会運営委員会委員長
● 建設生活常任委員会委員長
● 東埼玉資源環境組合議員
● 農業委員
● 市議団「自民・みらい」会派団長

自民党

ふりはた さとし

～変えよう、明日の吉川～

市民が主役。笑顔あふれる街に
○誰もが安心して歩ける生活道路の整備を、さらに進めます。
（街灯・防犯灯の増設、歩行者優先ゾーンの設置など）
○スポーツ施設の充実をはかるとともに、多目的グラウンドの新設を推進します。
○治水対策として、調整池・遊水池の新設を推進します。
○防災対策として、避難所・避難場所の充実に努めます。
○行政と地域が連携をし、防犯対策の充実に努めます。
○地域の方々が集えるコミュニティーづくりを後押しし、地域と行政が協力して高齢者へのきめ細やかなサービスを推進します。

～ プロフィール ～
昭和44年12月23日生まれ
家族　父　妻　娘2人　息子　6人家族
元・北谷小学校PTA会長
元・吉川市PTA連合会会長
元・埼葛地区PTA連絡協議会会長
《現在》
北谷おやじ会パパス
子どもの体験活動北谷小学校区実行委員

無所属・46歳

さいとうしょうじ

さいとうしょうじ プロフィール
●昭和19年越谷市生まれ　日本大学卒
●昭和63年吉川町議員初当選以来、市議・議長・監査役を経て現在7期目
●吉川市在宅介護者の会会長●吉川さつき会会長●土地家屋調査士・行政書士事務所経営

ひとり、一人が喜ぶ
笑顔の街づくりにむけ
あらたな市政に取り組みます。

○吉川市の「まち・ひと・しごと　創生総合戦略」の提案。
○夢ある、豊かな地域と　あいさつあふれるまちづくり。
○健康で喜びあえる、総合運動公園やスポーツ施設の充実。
○高齢者にやさしい交通手段と利便性の向上に努めます。

市民に豊かさ
生きがいもてる活力ある吉川

太田政克（まさかつ）

吉川市議会議員

吉川市改革の一丁目１番地コレから開始

今年増税予定の市税である軽自動車税の減税で
年配者や農業従事者や商売する人など負担軽減

消費税が上がるのにも関わらず昨年軽自動車の税金が上がったのに、さらに今年また13年以上経過した軽自動車の税金がアップします。しかし所得の低い高齢者や障害者、生活困難者は軽自動車を維持することすらも困難となり、日常の買い物や通院だけでなく採算ベースの厳しい農業従事者や零細の商店などにも大きな負担となります。コレを吉川市から増税の「NO」の声を上げて「減税」し、市民の家計の負担軽減を実現へ目指します。

クレジットカードなどの電子マネーによる納税システムの採用
インターネットなどの利用方法も高額の税金額をクレジットカードでも払えるようになれば、わざわざ日中に有給などを使って納税しなくても、納税者の都合で自由に支払いができるうえ、プライバシーの保護にも繋がます。くわえて納税者はお財布事情に合わせ、滞納による延滞税よりリボ払いなどによる貸し付け金利の方が安い可能性もあり、また行政にとっても徴収作業の簡易化が図れます。納税者は、クレジットカードで納税すれば、ポイントをゲットもできるので、お得感が得られる。その上に、そのポイントで街の商店街でも利用してもらえれば、経済も狙えます。「ふるさと納税」よりお得感だと僕は思います。

段階的に市役所の 24 時間年中無休化で行政サービス向上へ
記憶に残っている人も多いかもしれませんが、あの東日本大震災３・11の翌日と翌々日吉川市役所の職員の９割以上が休み…「コレでは吉川が危ない」と僕は立ち上がり、当時まだ無名だった現 吉川市長などと一緒に吉川市中を駆け回り、吉川市内の被害状況を２日間で取材しまとめ、それを「号外」として吉川駅で「通勤難民」と言われた混乱する方々へ、大混雑で混乱するなか、安全確保の誘導しながら配布しました。あの時の教訓を生かして防災の面からも、また働き盛りの人たちも会社や仕事を休まずに、いつでも気軽に福祉などの行政相談や受付ができ、行政サービスを滞らせない状況をつくるためにも行動します。

太田政克のプロフィール…法政大学出身、２月生まれの44歳。「ノッシー」の愛称で、近所の親しい皆さんより愛される。1987年に北葛飾郡吉川町保中野に移り住み、現在は保３区の地域に住む。ADHD という発達障害者で障害者手帳も持ち、持ち前の努力と根性と負けず嫌いで、人一倍に汗かき、何事にも一所懸命に働く。2015年５月まで、カーオブザイヤー組織で知られる RJC（日本自動車研究者・ジャーナリスト会議）の理事を務め、また現在もカービート（メディア）の統括本部長、一般財団法人日本学力検定協会の理事、学校法人 三郷光学園 三郷ひかり幼稚園の理事、株式会社 山文社（教育系出版社）取締役として活躍。自分の発達障害という経験を生かし、教育界にもアドバイスや指導なども行う。その一方で、もう一度、自分の人生と吉川市を良くしたいという気持ちで頑張ってきた活動を見直すために2015年夏から、吉川駅ナカの『NEWDAYS』でレジ打ちのバイトや、吉川美南にあるガソリンスタンド『キグナス石油販売 吉川美南店』のスタンドマンのバイト、地域新聞社の地域新聞を吉川市の地域で委託配布の仕事などもし、自分のやってきたことの是非を吉川市の問うため、また一人でも多く吉川市の皆さんと仲良くさせて頂き吉川市での仲間づくりに奮闘するために、立ち上がった。

車に関する研究と
ジャーナリズムについて考える会 代表

おおた まさかつ
太田政克

npo-ric（npo-ric／ニポリジック）

吉川 としゆき（よしかわ）

自民党 責任ある政治へ
吉川を変える! 吉川が変える!

健康寿命の延伸と少子化対策
医療費の削減と将来の宝である子どものための支援に注力します。

市内循環バスの復活を
今後10年で団塊の世代が後期高齢者に。住みよいまちへ尽力します。

企業の誘致
いずれ人口減少社会になる吉川市の財源確保と雇用の拡大を目指します。

吉川としゆきプロフィール

昭和53年10月23日	埼玉県生まれ 37才 天秤座 B型
平成3年3月	吉川町立関小学校卒業
平成6年3月	吉川町立中央中学校卒業
平成9年3月	埼玉県浦和市立高等学校卒業
平成14年3月	明治大学政治経済学部経済学科卒業
平成21年11月	英国ブリストル大学大学院政治学部卒業 ディプロマ取得

吉川としゆき37歳
自民党 新人

中村きいち

元気吉川、創生の風に！

どこにでもある・・・ではない！
江戸川と中川に囲まれ、東京近郊なのに豊かな水に恵まれ、古くから米作りが盛んだった吉川。今も**広大な水田が残る地域は、他のどこにも無い**。乱開発によって失ってはならない未来への遺産！

オンリーワン吉川の魅力を創る！
「**○谷のとなり△郷の北側です。**」こんな説明はいらない。吉川は吉川、埼玉県の吉川と胸を張って言える、**誰もが知るオンリーワン吉川の魅力**を創る！

吉川のみらいに元気創生を提言します！
人口減少よりも、増加傾向にある全国的にも数少ない自治体？これを**喜ぶのは大きな間違い**。内部では深刻な人口異動が始まっている。三輪野江地区、旭地区、吉川地区それぞれの特性に応じた政策が必要。**地域が高齢になっても元気！　吉川のみらいに元気創生を提言**していきます！

自民党公認
昭和39年　三輪野江小卒
昭和42年　吉川東中卒
昭和45年　春日部高校卒
昭和49年　千葉大園芸卒
　公務員生活38年
平成24年　吉川市議会議員
　◆総務水道委員会
　◆文教福祉委員会

かとう 克明（かつあき）

みなさんと一緒に誇りある吉川を創る

市民一人ひとりの声を施策への反映に努め
市民満足度の向上を目指してまいります。

かとう克明 基本理念
安心・安全のまちづくり
子供達の将来に向けた環境づくり
女性の活躍推進の支援強化
吉川市総合戦略の推進
伝統と文化の発展継承

● 総務水道常任委員会副委員長
● 議会広報委員会委員長
● 地方創生特別委員
● 吉川松伏消防組合議会議員
● 江戸川水防事務組合議会議員
● 自民党吉川支部青年部長
● 吉川市八坂祭青年会中野尻共和會
● 吉川グリーンズ少年野球クラブコーチ
● 吉川市ソフトボール連盟協会役員

吉川市議会議員
かとう 克明

自民党

林みき

新人・市民派無所属

吉川市をめざして

①誰でも、何歳でも活躍できる
②商店・企業・生産者が元気な
③市民の声が直に届く

福祉を重要視するのは当然のことです。でも、家族構成や個人の生き方の多様化によって、行政だけでカバーしていくことはもはや不可能と言われています。普段の暮らしの中で、ひとりひとりが多様な価値観に触れ、少しずつでも地域課題を考えていくことが必要です。
地域課題に目を向けられる土壌「吉川市への愛着心」を育み、年齢性別関係なく人と関わりいきがいを感じられる、未来を・夢を語れるまちづくりを目指します！
商業・中小企業・生産業支援、創業支援でまちを元気にします！
これまでの市民活動や市内外の勉強会で学んだことを責任ある立場で活かせるように、けれど普通の女性・母親としての感覚を忘れずに吉川市でがんばります！

NO！選挙カー！！
32歳、二児の母。
昼寝したこどもたちを選挙カーに起こされた思い出・・。
走行中の車から名前の連呼をしません、音声を発しません！
選挙カー関連、運動員の公費負担を請求しません！

1983年３月生まれ。兵庫県西宮市出身、神奈川県藤沢市育ち。
2004年３月に吉川市へ引っ越してきました。
私の活動を応援してくれている夫と、長男・次男の四人家族です。
市内のいろいろな事業をお手伝いする中で出会ったたくさんの人たちと吉川市のことがだいすきになりました。
すきだからこそ地域の課題に目が向き、立候補を決意。
吉川市児童福祉審議会委員、吉川市食育推進協議会委員を経験。
地域の課題とビジョンを結びつける創業セミナー受講。
吉川市議会、吉川市総合戦略審議会、近隣自治体の市議会など多数傍聴。
ふるさと納税についての勉強会に参加。政策塾、一新塾37期生。

埼玉県吉川市　林みき　で検索！

いとう正勝（まさかつ）

元気なまちへ ベテランの底力

発想力　提案　推進力　蓄積

◆各分野に目配り。行政・議会のレベルアップ。
◆子育て支援。「おいしい学校給食」を実現。
◆健康長寿吉川。地域包括ケアシステムの充実。
◆災害に強く。みどりと水辺の環境整備・保全。
◆開かれた21世紀の新庁舎。早期の完成。
◆新駅周辺・新中学校。モダンな未来遺産に。
◆隠ぺいや、いじめストップ。明朗闊達な気風へ。

元NHK政治部デスク
吉川市市議会議員

《抜群の発言力》

略　歴
▽早大政経学部卒。NHK入社。松本・札幌局を経て東京・政治部。（内閣・各政党・防衛担当・ロッキード事件担当デスク）福岡・九州統括放送部長、長崎局長
東京・番組考査・局長
▽放送番組向上協議会・専務理事（NHK・民放連出資）
▽吉川市長選挙に挑戦（区長制度廃止を求めて）
▽吉川市議会議員当選（4期）
《趣味》音楽・読書・ゴルフ・囲碁・料理《信条》こころざし

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、縮小して印刷したものです

吉川市議会議員一般選挙公報

希望、安心、安全、更なる住みよい吉川を！

「何事も一生懸命にやること」をモットーに議会活動をさせて頂きました。心から感謝しています。

経済環境の厳しい中、市民要望、期待は大きく、課題が山積しています。こどもの未来に希望あふれるまちづくりを、高齢者が安心して暮らせる福祉の充実等、心豊かなまち吉川市を次世代に誇れるまちを目指し、更なる吉川市発展のため、頑張る決意です。

私の主張

1 安心、安全に暮らせるまちづくり、災害に強いまちづくり、防犯活動の推進
2 子育て支援の充実（待機児童の解消、こどもを生み育てられる環境づくり）
3 教育環境の充実（施設の整備、学校給食・食育の推進）
4 健康、福祉の充実（生きがいのある安心できる福祉に努めます。）
5 産業の振興（地産地消の推進、中小企業の支援、美南駅周辺整備促進）
6 生活環境整備（生活道路、下水道整備）

やまざき勝他（かった）

吉川市監査委員
吉川市議会運営委員長
農振促進協議会委員
元 吉川市議会議長
元 旭小PTA会長

自民党公認

かたべしんぺい 34歳

元 大和ハウス建築士
無所属・新人

50年後、100年後も吉川市が元気であるために

介護支援【介護福祉士の育成・支援を推進していきます！】在宅介護と仕事の両立は極めて困難です。働き世代が介護離職により収入が途絶えると家庭がなりたたず、子育ても難しくなります。この状況の中で施設介護の役割が重要になっており、そこで働く人材不足の解消や待遇改善が必要不可欠です。

子育て支援【保育士の育成・支援、産婦人科の誘致を推進していきます！】未来の吉川のためにも多様な子供たちを地域で育てることが急務であり、特に幼児教育がその後の人生においても重要なものとなります。それには現場で働く保育士の待遇向上が必要不可欠です。また産婦人科病院誘致の為の環境整備も行う必要があります。

人口減少対策【目標人口10万人！】市の将来推計人口は最大約7.7万人とされています。7.7万人で頭打ちであろう街に企業が投資をしようと考えるでしょうか。全国的な知名度の向上を図り農商工業を発展させる為には、目標を掲げ吉川市は今後も成長していく街であるとPRする必要があります。

議会の一新 市政の問題点などを指摘し政策・予算に反映させるよう要求できるものが議会での一般質問ですが、これは市民から選ばれた議員の権利であり義務でもあるものです。４年間、全ての議会で一般質問をした議員は２０人中１２人です。質問したいことが無いのであれば質問したい人に代わって頂きましょう。

私は選挙カーによる選挙運動はいたしません！

かたべしんぺい
潟邊　心平

1981年	2月23日生まれ
1993年	吉川町立中曽根小学校卒業
1996年	吉川町立南中学校卒業
1999年	春日部共栄高等学校卒業
2003年	工学院大学工学部建築学科卒業
2005年	大和ハウス工業㈱越谷支店（現埼玉東支社）入社
2008年	越谷レイクタウン美環の杜分譲地住宅設計担当
2012年	スマエコシティ吉川美南分譲地住宅設計担当
2015年	大和ハウス工業㈱埼玉東支社　退社

つなぐ・きずな・みらいへ

（防災対策）
- 透水機能が低下した舗装道路の整備
- 調整池及び浸透施設の拡充
- 市民が助け合える強い街づくり

（スポーツ振興）
- 市営の多目的グランドの新設
- 屋内スポーツが出来る総合体育館の増設
- スポーツ大会の誘致

（子育て支援・地域コミュニティづくり）
- 通学路の安全対策の促進
- 高齢者の社会参加の推進
- 地域・学校・家庭が一体となっての子育て支援
- 伝統・文化の継承
- 地域住民と子どもたちとのコミュニケーションの推進

基本の課題として取り組んでまいります。

ープロフィールー
- 昭和４３年３月２４日 吉川町で生まれる
- 家族 父 母 妻 息子 娘 6人家族
- 吉川町立北谷小学校卒業
- 吉川町立南中学校卒業
- 埼玉県立草加東高等学校卒業
- 卒業後、ハンドボール実業団チーム所属
- その後、会社員、自営業
- 少年少女ハンドボールチーム北谷 代表
- 少年野球 吉川ストームコーチ
- 元・北谷小学校 PTA 会長

無所属　繋

きくな かつのり

皆様の声を市政に反映させます。

子や孫の笑顔が輝くまちへ

佐藤せいじ

実現のため全力をつくします

子育て 第４中学校（仮称）の早期建設を推進します。小中学校すべての教室にエアコンを設置します。

医療 １８歳までの医療費無料化を実現させます。子ども医療費、市外での窓口払いをなくします。乳がん検診を３０歳からに改善します。

国保介護 国保税１世帯１万円引下げと、介護保険料の負担軽減をします。

治水まちづくり 治水対策を強化します。市民バスを復活させます。住宅リフォーム助成制度を拡充します。

「戦争法」は廃止。消費税 10％はストップ！

日本共産党

佐藤せいじ
― プロフィール ―
1950年生まれ／青森県南津軽郡尾上町（現・平川市）／埼玉中央市民生協勤務（現・コープみらい）／市議８期、党市議団長
高久１丁目在住

いまこそ政治に「福祉の心」を

小林あき子

実現のため全力をつくします

子育て 小中学校にクーラーを
学校給食費の値上げはストップ
保育所の待機児童の解消

医療 子ども医療費を１８歳まで無料化し、
市外でも窓口払いをなくす
乳がん検診を３０歳から実施

国保介護 国保税１世帯１万円引下げと、
介護保険料の負担軽減

治水まちづくり 大場川・新きぼりの改修促進
市民バスの復活
住宅リフォーム助成制度の拡充

「戦争法」は廃止。消費税 10％はストップ！

日本共産党

小林あき子
― プロフィール ―
１９５０年生まれ、北海道出身、法政大学二部社会学部卒、吉川平成園デイサービス主任、介護支援専門員、介護福祉士、市議会議員５期

公明党

現場第一主義 一人の人を大切に

○ いきいきと暮らせる福祉・保健充実
○ 未来を創る子育て・女性・若者支援
○ 安心して暮らせる安全なまちづくり
○ 快適・活力あふれるまちづくり
○ 教育・文化・スポーツ振興
○ 環境に配慮した魅力あるまちづくり

抜群の政策提言、立案力で市政をリード！

小野 きよし

小野きよし
公明党公認

●介護・介護予防事業の充実を推進
●介護人材の確保と人材育成を推進
●地域で弱者を支え合う体制づくり
●女性・子どもの健康支援の推進
●子育て支援施策の推進
●子ども・若者の育成支援の推進
●地域防災・防犯施策の充実
●水害対策の推進
●交通弱者支援の推進
●地元生産者と消費者の交流推進
●吉川市の新観光スポットの形成
●幹線道路・生活道路の整備促進
●学ぶ楽しさを感じる学校環境
●いじめ・不登校対策を推進
●文化・芸術・スポーツ活動推進
●環境保全・環境教育の推進
●ごみの減量・資源化の促進
●公園・緑道整備と維持管理の充実

プロフィール
- ■ 市議２期。
- ■ 1961年9月生まれ（54歳）
- ■ 県立越谷北高校卒業 創価大学経営学部卒業
- ■ 1984年 日本紅茶㈱入社
- ■ 2003年 ㈱福光 代表取締役就任
- ■ 2005年 参議院議員公設秘書
- ■ 2008年 吉川市議会議員初当選
- ■ 市議会にて文教福祉常任委員会委員長
- ◇ 公明党 吉川市議団団長
- □ 座右の銘：「建設は死闘、破壊は一瞬」

公明党

庶民の目線で 何事にも 誠実に！

○ いきいきと暮らせる福祉・保健充実
○ 未来を創る子育て・女性・若者支援
○ 安心して暮らせる安全なまちづくり
○ 快適・活力あふれるまちづくり
○ 教育・文化・スポーツ振興
○ 環境に配慮した魅力あるまちづくり

寄り添い 共感 行動！

たがい金次郎（きんじろう）

たがい金次郎
公明党公認

●介護・介護予防事業の充実を推進
●介護人材の確保と人材育成を推進
●地域で弱者を支え合う体制づくり
●女性・子どもの健康支援の推進
●子育て支援施策の推進
●子ども・若者の育成支援の推進
●地域防災・防犯施策の充実
●水害対策の推進
●交通弱者支援の推進
●地元生産者と消費者の交流推進
●吉川市の新観光スポットの形成
●幹線道路・生活道路の整備促進
●学ぶ楽しさを感じる学校環境
●いじめ・不登校対策を推進
●文化・芸術・スポーツ活動推進
●環境保全・環境教育の推進
●ごみの減量・資源化の促進
●公園・緑道整備と維持管理の充実

プロフィール
- ■ 市議４期
- ■ 1954年3月 吉川市生まれ（61歳）
- ■ 明治大学法学部卒業
- ■ 1977年 三郷市役所入所 早稲田図書館館長・文化振興係長等歴任
- ■ 2000年 吉川市議会議員初当選
- ■ 市議会にて副議長
- ◇ 公明党 吉川市議団幹事長
- □ 趣味：ウォーキング

想いを伝えたい!!

市民本位の新しい政治の実現に向かって挑戦します。
今、時代は大きな変革の時!

松崎まこと 市政改革への5つの約束

・オープンな姿勢とスピーディな行動を心がける。
・市民の声を第一に、生活者の視点を大切にする。
・納税者の感覚で市政をチェックし、効率化を推進。
・前例主義を排し、常にチャレンジを心がける。
・常に全体の利益を考え、利己主義に走らない。

松崎まことプロフィール
●58歳●昭和32年3月8日吉川町（現吉川市）下内川生まれ●平成6年吉川青年会議所第16代理事長●平成16年吉川市議会議員初当選●総務常任副委員長●平成18年総務常任委員長及び議会広報委員長●平成20年吉川市議会議員2期目の当選●文教福祉常任委員長及び議会広報委員長●平成22年文教福祉常任委員長に再任●議会運営委員●平成23年3月議会から吉川市農業委員に選出●平成24年吉川市議会議員3期目の当選●平成26年2月4日吉川市議会議長及び東埼玉資源環境組合(5市1町)副議長に就任、現在に至る。

松崎（まつざき） まこと

私、はまだ美弥は、

◎ 女性や同年代のお父さんお母さんの声
◎ ヘルパーの経験を活かし、おじいちゃんおばあちゃんの声
◎ 幼稚園教諭の経験を活かし、小さな子どもを持つ親たちの声

さまざまな年代の声を集め、実現に向け活動します。

子どもたちの笑顔のために、取り組みます

- 吉川の教育水準レベルの強化・学力向上・教育施設の充実
  - ・中高一貫校の新設・地域に開いた新中学校の建設・高学年の子どもたちの居場所づくり
- 子育て支援 働く両親のために子どもの学童の民間化
  - ・既存の学校施設の活用・地域でのサポート体制の強化・働きたいママたちへの支援の強化
- 小児科医療・救急体制の強化
- 公園施設などの見直し（自分たちの愛せる公園に）
- 高齢者と子育て世代が繋がる仕組みの構築と施設の設置
- 地域産業が子育てを見守る仕組みの構築
- 子育てママたちの健康増進
- 美南地区への文化施設の設置

【はまだ美弥 プロフィール】1972年4月5日 静岡県生まれ 聖徳大学短期大学部幼等教育学科卒業。中1・小6・小4の3人の子どものママ。父は知的障碍者の施設の園長、母は訪問看護ステーションの立ち上げ等を行う「福祉一家」の中で育つ。幼稚園教諭として7年間子どもたちと過ごす。結婚後は転勤族の夫と共に、引っ越しを繰り返し、子育てに向いていると考え、吉川美南に新居を構える。幼稚園教諭の立場から、転勤先のそれぞれの子育て事情に関心をもってそれぞれの土地の良さや工夫されている事柄を見てきた。また、子育てサークルの立ち上げや水戸市の幼児教室の教諭などを経験。

はまだ美弥（みや）

無所属 新人 43歳

国政を見続けてきた8 年間。だからこそなおさら募る地元への想い。ここ吉川で情熱をもって取り組んでまいります。

※政治は国や県から押し付けられるものではありません。
地方の声を拾い上げ、それを身近な私たちの生活に反映する…
それが政治の原点であると考えます。

1. 子育て支援
2. １００歳健康長寿の街に
3. 災害から生命・財産を守る
4. 食と農業を守る
5. 美南に中学校の早期建設・食品スーパーを！

――プロフィール――
１９５６年生まれ
県立春日部高校卒　東京理科大学工学部卒
青年会議所ＯＢ　宅地建物取引主任者として２０年間
吉川で不動産取引・管理に従事
参議院議員　丸山和也　元公設秘書

松井おさむ

無所属（自民党推薦）

市民の声を届ける代弁者として、あなたの１番近いところにいる市民派の女性です

岩田京子

いのち　子ども　未来

◇市民で支え合うコミュニティーの育成
地域で育む子ども達
歳をとっても障害があっても、暮らし・学び・働く場の充実

◇持続可能な循環型社会の実践
脱車社会にむけ、自転車が安心して走れる道路整備
水に強いまちづくりのために雨水対策の強化
吉川の農地を守り、吉川産の農作物のブランド化

◇市民が主役のまちづくり
市民と行政のパートナーシップの推進
議会改革　議場の多目的利用

よしかわ市民ネットワーク
私たちのまち　私たちの手で

岩田京子（44歳）プロフィール
◆略歴◆
獨協大学英語学科卒業
元中学校英語教諭
元生活クラブ生協埼玉単協理事
「みどりの会」代表
「環境ネットワークよしかわ」副会長
「くらぶルーム輪(くるり)」運営委員長
「寺子屋くるり」実行委員長他
「ごみと生活をみつめる会」
「吉川マイバッグの会」
「シャボン玉クラブ」
「子どもの歯と健康を考える会」
など発足・運営に携わっている
◆資格◆
環境カウンセラー・環境アドバイザー
◆家族◆ 夫、息子２人、娘１人
◆趣味◆ フラ、ヨガ

訪問看護 20 年

誰もが人間らしく暮らせる社会へ

○安心できる医療介護を
- 国保税、介護保険料の引き下げ
- 高額医療費、介護費の基準引き下げ
- 乳がん検診の対象を 30 歳からに
- 介護施設を増やします

学校給食費の値上げストップ
保育所の待機児童解消
幼稚園の保護者への支援
放射能汚染対策の強化・継続
木売落としの水質改善
水辺環境の整備

1960 年愛知県生まれ/国立名古屋病院付属看護学校卒/看護師として 25 年/家族は夫、息子ふたり。趣味は登山、写真、読書

「戦争法」廃止。消費税 10％ストップ！

日本共産党

雪田きよみ

課題 / 問題に限りはなく、時間が経てば自ずと新たな課題 / 問題が生じるということが、１期目の活動で分かりました。ひとりひとりの暮らしに関わる全てのことを認識しながら、２期目にむけて以下の３つをお伝えさせて頂きます！

動く。続けてる。そして、実現へ。

「投票から始める政治参加」
～投票に行きましょう! そして、「投票に行こう！」と、大切な人へ声をかけましょう!～

「世代間を融合させる仕組みづくり」
～若手のエネルギーと先人の知恵・経験の融合がなければ、問題は解決しない！～

「スポーツ/ 芸術の街・吉川へ」
～挑戦も応援も、達成感も満足感も日々の中にあるまちづくり。～

最年少当選から4年。25歳の市議だからこその視点で捉える事ができた事を、29歳の2期目へ！

「街の未来の始まりは、ひとりひとりの投票から!」
2016年1月24日は吉川市議会議員選挙の投票日です!!

稲葉まさはる

茂幼稚園卒園
関小学校卒業
中央中学校卒業
明治大学公共政策大学院在学中

無所属 29歳

くらし応援！ 子育て、老後も 安心のまちへ

全力で取り組みます

- 高すぎる国保税・介護保険料の引き下げ
- 子ども医療費、市外での「窓口払い」なしに
- 小中学校の全教室にエアコンを
- 保育所入所待ち児童解消。幼稚園保護者支援
- 市民バスの復活。デマンド型タクシーの実施
- 街灯の増設。防犯・防災対策の強化
- URの家賃値上げに反対。住みつづけられる住宅に

遠藤よしのり

1951年　福島県南相馬市生まれ　市（町）議９期

安保法制の廃止！消費税10％はストップを　日本共産党

1月24日（日）は投票日です。

みんなそろって投票しましょう

大事な投票、忘れずに!

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、縮小して印刷したものです